# ブックオフコーポレーション株式会社

自　2018年4月 1 日

至　2019年3月31日

# 計算書類

## 貸借対照表

(2019年3月31日 現在)

(単位：百万円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---|---|---|---|
| （資産の部） | | （負債の部） | |
| **流動資産** | **20,502** | **流動負債** | **16,691** |
| 現金及び預金 | 4,333 | 買掛金 | 422 |
| 売掛金 | 1,557 | 短期借入金 | 7,132 |
| 商品 | 11,769 | １年内返済予定長期借入金 | 3,245 |
| 貯蔵品 | 39 | リース債務 | 344 |
| 前払費用 | 1,104 | 未払金 | 2,497 |
| その他 | 1,703 | 未払費用 | 1,585 |
| 貸倒引当金 | △6 | 前受金 | 58 |
| | | 預り金 | 480 |
| | | 売上割戻引当金 | 488 |
| | | 店舗等閉鎖損失引当金 | 44 |
| | | その他引当金 | 347 |
| | | 資産除去債務 | 43 |
| **固定資産** | **17,701** | **固定負債** | **9,222** |
| **有形固定資産** | **5,491** | 長期借入金 | 6,062 |
| 建物 | 3,361 | リース債務 | 1,151 |
| 構築物 | 155 | 店舗等閉鎖損失引当金 | 29 |
| 工具、器具及び備品 | 484 | 資産除去債務 | 1,624 |
| 土地 | 141 | その他 | 354 |
| リース資産 | 1,347 | | |
| | | **負債合計** | **25,913** |
| **無形固定資産** | **1,104** | | |
| のれん | 28 | | |
| ソフトウエア | 1,001 | （純資産の部） | |
| リース資産 | 3 | | |
| その他 | 70 | **株主資本** | **12,290** |
| | | **資本金** | **100** |
| **投資その他の資産** | **11,106** | **資本剰余金** | **4,714** |
| 投資有価証券 | 33 | 資本準備金 | 3,846 |
| 関係会社株式 | 1,774 | その他資本剰余金 | 868 |
| 関係会社長期貸付金 | 495 | **利益剰余金** | **7,475** |
| 繰延税金資産 | 1,559 | 利益準備金 | 17 |
| 差入保証金 | 7,137 | その他利益剰余金 | 7,458 |
| その他 | 167 | 別途積立金 | 300 |
| 貸倒引当金 | △60 | 繰越利益剰余金 | 7,157 |
| | | **純資産合計** | **12,290** |
| **資産合計** | **38,204** | **負債及び純資産合計** | **38,204** |

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 損　益　計　算　書

（自 2018年4月1日　至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

| 科目 | 金額 | |
|---|---|---|
| **売上高** | | **68,456** |
| **売上原価** | | **28,141** |
| **売上総利益** | | **40,315** |
| **販売費及び一般管理費** | | **39,471** |
| **営業利益** | | **843** |
| **営業外収益** | | |
| 受取利息 | 73 | |
| 受取配当金 | 7 | |
| 設備賃貸収入 | 314 | |
| 自動販売機等設置料収入 | 131 | |
| 古紙等リサイクル収入 | 260 | |
| その他 | 210 | **998** |
| **営業外費用** | | |
| 支払利息 | 168 | |
| 設備賃貸原価 | 291 | |
| その他 | 14 | **474** |
| **経常利益** | | **1,366** |
| **特別利益** | | |
| 固定資産売却益 | 0 | |
| 移転補償金 | 26 | |
| 抱合せ株式消滅差益 | 401 | **427** |
| **特別損失** | | |
| 関係会社株式評価損 | 97 | |
| 店舗等閉鎖損失 | 39 | |
| 店舗等閉鎖損失引当金繰入額 | 40 | |
| 固定資産除却損 | 89 | |
| 減損損失 | 268 | |
| 災害による損失 | 18 | **553** |
| **税引前当期純利益** | | **1,240** |
| **法人税、住民税及び事業税** | 181 | |
| **法人税等調整額** | △848 | **△667** |
| **当期純利益** | | **1,907** |

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

**個別注記表**

**1．重要な会計方針に係る事項に関する注記**

1.資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式及び関連会社株式…… 移動平均法による原価法

②その他有価証券

時価のあるもの…… 事業年度の末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの…… 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

①商品

書籍・ソフト（中古）、衣料品及び子供用品等…… 総平均法による原価法

書籍（新品）…… 売価還元法による原価法

スポーツ用品等…… 主に個別法による原価法

その他…… 主に移動平均法による原価法

（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

②貯蔵品…… 最終仕入原価法

上記ソフトとはCD（コンパクトディスク）、DVD、ビデオ、ゲームソフト等であります。

2.固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

但し、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法

| | |
|---|---|
| 主な耐用年数 | |
| 建物 | 10～22年 |
| 構築物 | 10年 |
| 工具、器具備品及び備品 | 4～10年 |
| (2) 無形固定資産（リース資産を除く） | 定額法 |
| 主な耐用年数 | |
| のれん | 3～5年 |
| 社内利用のソフトウエア | 5年 |
| (3) 長期前払費用 | 均等償却 |
| 主な償却年数 | 5年 |

(4) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3.引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金…… 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 売上割戻引当金…… 店舗で発行したポイントの利用に備えるため、将来利用されると見込まれる額を売上割戻引当金として計上しております。

(3) 店舗等閉鎖損失引当金…… 店舗等の閉鎖に伴い発生する損失に備えるため、合理的に見込まれる損失額を計上しております。

4.その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。

**2. 貸借対照表に関する注記**

1.有形固定資産の減価償却累計額　12,927百万円

2.保証債務

以下の債務に対し、保証を行っております。

（親会社）

| | | |
|---|---|---|
| ブックオフグループホールディングス㈱ | 借入債務 | 1,965百万円 |

（関係会社）

| | | |
|---|---|---|
| BOK MARKETING SDN.BHD. | 割賦債務 | 8百万円 |

3.関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものを含む）

| | |
|---|---|
| 短期金銭債権 | 186百万円 |
| 長期金銭債権 | 495百万円 |
| 短期金銭債務 | 1,380百万円 |
| 長期金銭債務 | 63百万円 |

**3. 損益計算書に関する注記**

1.関係会社との営業取引

| | |
|---|---|
| 売上高 | 436百万円 |
| 仕入高 | 1,451百万円 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,008百万円 |

2.関係会社との営業取引以外の取引　434百万円

**4. 株主資本等変動計算書に関する注記**

1.当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式　20,547,413株

2.当事業年度末における自己株式の種類及び株式数

普通株式　－株

3.剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

① 2018年6月23日開催の第27期定時株主総会において次の通り決議しました。

・普通株式の配当に関する事項

| | |
|---|---|
| イ　配当金の総額 | 205百万円 |
| ロ　配当の原資 | 利益剰余金 |
| ハ　1株あたりの配当額 | 10円 |
| ニ　基準日 | 2018年3月31日 |
| ホ　効力発生日 | 2018年6月25日 |

② 2019年1月22日の臨時株主総会において、次の通り決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

| | |
|---|---|
| イ　配当金の総額 | 1,600百万円 |
| ロ　配当の原資 | その他資本剰余金 |
| ハ　基準日 | 2019年1月1日 |
| ニ　効力発生日 | 2019年1月31日 |

③ 2019年3月22日の臨時株主総会において、次の通り決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

| | |
|---|---|
| イ　配当金の総額 | 400百万円 |
| ロ　配当の原資 | 利益剰余金 |
| ハ　基準日 | 2019年3月22日 |
| ニ　効力発生日 | 2019年3月26日 |

(2) 配当財産の金銭以外の配当

① 2018年10月1日の臨時株主総会において、次の通り決議しております。

・現物配当に関する事項

イ　配当財産の種類

工具、器具及び備品
投資有価証券
商標権

ロ　配当財産の帳簿価額

| | |
|---|---|
| 工具、器具及び備品 | 0百万円 |
| 投資有価証券 | 265百万円 |
| 商標権 | － 円 |

ハ　効力発生日　2018年10月1日

② 2018年11月20日の臨時株主総会において、次の通り決議しております。

・現物配当に関する事項

イ　配当財産の種類

工具、器具及び備品
ソフトウエア
投資有価証券

ロ　配当財産の帳簿価額

| | |
|---|---|
| 工具、器具及び備品 | 0百万円 |
| ソフトウエア | 1百万円 |
| 投資有価証券 | 24百万円 |

ハ　効力発生日　2018年11月30日

③ 2019年3月20日の臨時株主総会において、次の通り決議しております。

・現物配当に関する事項

イ　配当財産の種類　工具、器具及び備品

ロ　配当財産の帳簿価額　0百万円

ハ　効力発生日　2019年3月25日

**5. 税効果会計に関する注記**

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳　（単位：百万円）

| | |
|---|---|
| 繰延税金資産 | |
| 貸倒引当金 | 23 |
| 売上割戻引当金 | 168 |
| 棚卸資産 | 353 |
| 関係会社株式 | 311 |
| 減損損失 | 401 |
| 資産除去債務 | 576 |
| 繰越欠損金 | 617 |
| その他 | 303 |
| 繰延税金資産小計 | 2,756 |
| 評価性引当額 | △1,077 |
| 繰延税金資産合計 | 1,678 |
| 繰延税金負債 | |
| 有形固定資産 | △119 |
| 繰延税金負債合計 | △119 |
| 繰延税金資産（負債）の純額 | 1,559 |

**6. リースにより使用する固定資産に関する注記**

貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している主要な固定資産としてコンピューター機器、陳列什器等があります。

## 7. 金融商品に関する注記

1.金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等金融機関からの借入により資金を調達しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。当該リスクに関しては、内部管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

非上場株式は、業務上の関係を有する企業への出資であり、当該企業の信用リスクに晒されております。

当該リスクに関しては、内部管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

差入保証金は、主に店舗の賃貸借契約による差入保証金であり、賃貸主の信用リスクに晒されております。当該リスクに関しては、内部管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

短期借入金、長期借入金及びリース債務は、金利の変動リスク及び資金調達リスクに晒されております。当該リスクに関しては、内部管理規程に沿った適切な資金運用を行うことでリスク低減を図っております。

(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。

当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2.金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日(当事業年度の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。

(単位:百万円)

| | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
|---|---|---|---|
| (1) 現金及び預金 | 4,333 | 4,333 | ― |
| (2) 売掛金 | 1,557 | 1,557 | ― |
| (3) 差入保証金 | 7,137 | 6,943 | △194 |
| 資産計 | 13,028 | 12,834 | △194 |
| (1) 買掛金 | 422 | 422 | ― |
| (2) 短期借入金 | 7,132 | 7,132 | ― |
| (3) 未払金 | 2,497 | 2,497 | ― |
| (4) 長期借入金(*1) | 9,308 | 9,326 | 18 |
| (5) リース債務(*1) | 1,495 | 1,579 | 83 |
| 負債計 | 20,856 | 20,958 | 102 |

(*1)1年内に返済予定の長期借入金及びリース債務を含んでおります。

(注1)金融商品の時価の算定方法及び有価証券デリバティブ取引に関する事項

資 産

(1) 現金及び預金、並びに(2) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 差入保証金

差入保証金の時価については、合理的に見積りした差入保証金の返還予定時期に基づき、国債の利率で割り引いた現在価値によっております。

負 債

(1) 買掛金、(2) 短期借入金及び(3) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 長期借入金及び(5) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

| 区分 | 貸借対照表計上額 |
|---|---|
| 関係会社株式 | 1,774百万円 |
| 非上場株式 | 33百万円 |

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、「2.金融商品の時価等に関する事項」には含めておりません。

## 8. 関連当事者との取引に係る注記

親会社及び法人主要株主等

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権当の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額(百万円) | 科目 | 期末残高(百万円) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 親会社 | ﾌﾞｯｸｵﾌﾌﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ㈱ | (被所有)直接100% | 役員の兼任 | グループ資金取引(預り)(注1) | 3,248 | 短期借入金(注1) | 799 |
| | | | | 利息の支払(注2) | 3 | − | − |
| | | | | 資金の貸付(注2) | 2,440 | − | − |
| | | | | 利息の受取(注2) | 8 | − | − |
| | | | | 債務保証(注3) | 1,965 | − | − |
| その他の関係会社 | ﾔﾌｰ㈱ | − | − | 社債の償還(注4)(注5) | 7,700 | − | − |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当社グループは、資金効率化のため資金を集約しており、この資金取引にかかる取引金額はグループ資金取引に係るものであります。なお、グループ資金取引に係る取引金額は、純増減額を記載しております。

(注2) 資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(注3) ﾌﾞｯｸｵﾌﾌﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ㈱の金融機関からの借入に対して、債務保証を行っております。

(注4) 本社債の社債権者との間の合意により、本社債の期限前償還を行いました。

(注5) ﾌﾞｯｸｵﾌﾌﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ㈱が自己株式の取得について2018年11月12日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)を利用し、2018年11月12日の終値で取引を行ったことにより、ﾔﾌｰ㈱は関連当事者ではなくなりました。

**9. 1株当たり情報に関する注記**

| | |
|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 598円16銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 92円85銭 |

**10. その他の注記**

減損損失

(1) 減損損失を認識した資産グループの概要

| 用途 | 種類 | 場所 | 減損損失 |
|---|---|---|---|
| 店舗等 | 建物等 | BOOKOFF SUPER BAZAARノースポート・モール店<br>（横浜市都筑区）ほか23店舗 | 268百万円 |

(2) 減損損失の認識に至った経緯

営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で、今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び使用範囲の変更により、回収可能価額を著しく低下させる変化があった店舗及び設備について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

(3) 減損損失の内訳

| | |
|---|---|
| 建物及び構築物 | 191百万円 |
| その他 | 77百万円 |

(4) 資産のグルーピングの方法

キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗等を基本単位としてグルーピングしております。

(5) 回収可能価額の算定方法

店舗等については使用価値により測定しておりますが、将来キャッシュ・フローに基づく使用価値がマイナスであるため、回収可能価額を零として測定しております。